

## 事業継続力強化計画・事業継続計画（BCP）審査項目申告書

令和 4 年 12 月 〇 日

新ひだか町長 様

所在地 日高郡新ひだか町〇〇〇〇町〇丁目〇番〇号  
 商号又は名称 〇〇〇〇株式会社  
 代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇

事業継続力強化計画及び

## 記 載 例

とおり申告します。

1 事業継続力強化計画の策定の有無 〔「有・無」の□に レ点を付すこと。〕	有 <input type="checkbox"/>	無 <input checked="" type="checkbox"/>	審査基準日（申請日）現在において、中小企業等経営強化法（平成11年法律第18号）第50条第1項の規定により事業継続力強化計画を認定を受けている。 <input type="checkbox"/> 認定証の写しを添付
2 事業継続計画（BCP）の策定の有無 〔「有・無」の□に レ点を付すこと。〕	有 <input checked="" type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>	審査基準日（申請日）現在において、自然災害などの緊急事態に備え、企業事業の早期復旧を可能とするため、あらかじめ行動計画の目的、対策、対応手順等を定め文書化した「事業継続計画（BCP）」を策定している。 <input checked="" type="checkbox"/> 計画書の写しを添付
（1）基本方針を策定	有 <input checked="" type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>	「有」とした策定内容の代表例を簡潔に記入してください。 社員の安全確保と早期の業務開始
（2）被害想定を策定	有 <input checked="" type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>	「有」とした策定内容の代表例を簡潔に記入してください。 大雨による浸水被害
（3）事業維持のための対策を策定	有 <input checked="" type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>	「有」とした策定内容の代表例を簡潔に記入してください。 社屋浸水時の避難場所、仮事務所、連絡先を設定した。
（4）従業員の配置体制を策定	有 <input checked="" type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>	「有」とした策定内容の代表例を簡潔に記入してください。 被災時の連絡体制や出勤場所を設定した。

注 1 「事業継続計画（BCP）」は、非常時に困らないために作成するものです。  
 想定する被害によって、様々な対応が必要になりますが、審査としては一つの被害に対する計画がされていることで評価することとします。  
 計画の策定にあたっては、中小企業庁のホームページを参考に作成してください。計画書を作成し、基本方針・被害想定・事業維持のための対策・従業員の配置体制の4項目が策定され、記載されていることで評価することとします。  
 また、様々な被害があり、想定する被害によっては複雑な計画が必要となりますが、まずは、一つの被害を想定して、対応策や体制を作成してある簡単な計画書※で構いません。

※ 中小企業庁のホームページに掲載の入門コース程度

事例・様式等掲載サイト <https://www.chusho.meti.go.jp/bcp/index.html>

- 2 この評価項目に該当の無い方は、提出の必要はありません。該当する方のみ提出してください。
- 3 この申告書の記入内容と事実と相違があることが明らかになった場合は、町が発注する建設工事及び設計等の入札に参加できなくなることがあります。